

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年3月21日 (2008.3.21)

【公表番号】特表2007-522210(P2007-522210A)

【公表日】平成19年8月9日 (2007.8.9)

【年通号数】公開・登録公報2007-030

【出願番号】特願2006-553086(P2006-553086)

【国際特許分類】

C 0 7 D 215/54 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/4709 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 11/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 5/14 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 K 31/541 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

C 0 7 D 405/12 (2006.01)

C 0 7 D 409/12 (2006.01)

C 0 7 D 417/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/4725 (2006.01)

C 0 7 D 215/44 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 215/54

C 0 7 D 401/12 C S P

A 6 1 K 31/4709

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 17/02

A 6 1 P 25/00 1 0 1

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 11/02

A 6 1 P 37/08
 A 6 1 P 5/14
 A 6 1 P 1/04
 A 6 1 P 31/04
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 K 31/5377
 A 6 1 K 31/506
 A 6 1 K 31/541
 A 6 1 K 31/496
 C 0 7 D 405/12
 C 0 7 D 409/12
 C 0 7 D 417/12
 A 6 1 K 31/4725
 C 0 7 D 215/44

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月28日(2008.1.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

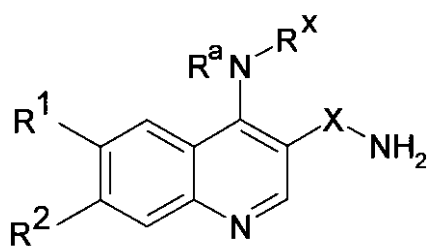
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の式 (I) :

【化 1】



(I)

[式中、

X は、-CHOH 又は -C=O であり；

同一又は異なっていることができる R¹ 及び R² は、ニトロ、シアノ、C₁-C₈ アルキル、C₁-C₈ アルコキシ、ヒドロキシ、アリール、Y (C R³₂)_p N R⁴ R⁵、Y (C R³₂)_p C O N R⁴ R⁵、Y (C R³₂)_p C O₂ R⁶、Y (C R³₂)_p O R⁶、Y (C R³₂)_p R⁶、Y (C R³₂)_p O C O R⁶ を表すか、或いは R¹ 及び R² は、-OCH₂O- 又は -OCH₂CH₂O- としていっしょに連結され；

R³ 基は、独立に水素、C₁-C₈ アルキル、ヒドロキシ、C₁-C₈ アルコキシ又はハロゲンであり；p は、0、1、2、3、4 又は 5 であり；

Y は、酸素、CH₂、-OSO₂- 又は NR⁷ であり；

R⁴ 及び R⁵ は、それぞれ独立に水素、又は C₁-C₈ アルキル、-C₁-C₈ アルコキシ、-CO- (C₁-C₈) アルキル、-CO- (C₁-C₈) シクロアルキル、-SO₂- (C₁-C₈) アルキル、-CO- (C₁-C₈) アルコキシ、-CO-NR⁷ (C₁-C₈) アルキル、C₃-C₈ シクロアルキルから選択される基を表し、これらの基

のそれぞれは、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、シアノ、 $-CONH_2$ 又は $-CO-$ ($C_1 - C_8$) アルコキシ基によって所望により置換されていることができ、或いは R^4 及び R^5 は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 7 - 員の飽和或いは芳香族の複素環式環系を形成し、環自体は、ヒドロキシ、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $=O$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) $-CO-$ から選択される少なくとも一つの置換基によって所望により置換されていてもよく、或いは R^4 及び R^5 の一つは、水素又は $C_1 - C_8$ アルキルであり、そして他方は、更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 5 - 或いは 6 - 員の複素環式環系であり；

R^6 は、水素、 $C_1 - C_8$ アルキル (それ自体一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、シアノ、ハロゲン又はアミノ基によって所望により置換されていてもよい)、フェニル、ベンジル、 $-CO-$ ($C_1 - C_8$) アルキル又は飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環であり、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、環自体は、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、 $=O$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル $-CO-$ 、又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) $-CO-$ から選択される少なくとも一つの置換基によって所望により置換されていてもよく、ここでいずれもの $C_1 - C_8$ アルキルは、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、シアノ、ハロゲン又はアミノ基によって所望により置換されていてもよく；

R^7 は、水素又は $C_1 - C_8$ アルキルであり；

R^a は、水素又は $C_1 - C_8$ アルキルであり；

R^x は、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキル、或いは窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を含んでなる飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環から選択される基であり、ここにおいていずれもの $C_3 - C_8$ シクロアルキル基又は飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環は、ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン、 $-CONH_2$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル、($C_1 - C_8$ アルキル) $CO-$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) $-CO-$ から選択される一つ又はそれより多い基によって所望により置換されていてもよく、そしていずれもの $C_1 - C_8$ アルキル、($C_1 - C_8$ アルキル) $CO-$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) $-CO-$ 基は、それ自体ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、又はハロゲンから選択される一つ又はそれより多い置換基によって所望により置換されていてもよく；或いは R^x は Ar 基であり；

Ar は、フェニル、テトラヒドロナフテニル、インドリル、ピラゾリル、ジヒドロインデニル、1 - オキソ - 2, 3 - ジヒドロインデニル、インダゾリル、ジヒドロイソキノリル、オキソジヒドロイソキノリル、テトラヒドロイソキノリル又はオキソテトラヒドロイソキノリルから選択され、これらのそれぞれは、 CO_2R^8 、 $CONR^9R^{10}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル $-NR^8 - C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル $-CONR^8 - C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル $-CONR^9R^{10}$ 、 $NR^8CO-C_1 - C_8$ アルキル、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、アジド又はシアノ基或いはフッ素原子によって所望により置換されていてもよい $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル $-NR^{11}R^{12}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル $-OR^{12}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル $-SR^{12}$ から選択される同一又は異なっていることができる一つ若しくはそれより多い基によって所望により置換されていることができ；

R^8 は、水素又は $C_1 - C_8$ アルキルであり；

R^9 及び R^{10} は、それぞれ独立に水素又は $C_1 - C_8$ アルキルであり；

R^{11} は、水素又は $C_1 - C_8$ アルキルであり；

R^{12} は、水素、又は $C_1 - C_8$ アルキル、 $-(CR^{13}_2)_nR^{14}$ 、 $-CO-$ ($C_1 - C_8$) アルコキシ、 $-(CR^{13}_2)_nR^{14}$ 、 $-SO_2-$ ($C_1 - C_8$) アルコキシ、 $-(CR^{13}_2)_nR^{14}$ から選択される基であり；

n は、0 ないし 5 の間であり；

R^{13} 基は、独立に水素、 $C_1 - C_8$ アルキル、ヒドロキシ、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、

ヒドロキシ ($C_1 - C_8$) アルキル、アミノ又はハロゲンであり；

R^{14} は、水素、或いは $-NR^{15}R^{16}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_2 - C_4$ アルケニル、 $C_2 - C_4$ アルキニル、 $-COOH$ 、 $-S(C_1 - C_8 \text{ アルキル})$ 、 $-SO(C_1 - C_8 \text{ アルキル})$ 、 $-CONR^{15}R^{16}$ 、 $-CO(C_1 - C_8 \text{ アルキル})$ 、 $-CO-O-(C_1 - C_8 \text{ アルキル})$ 、又は飽和若しくは不飽和の 4 - ないし 10 - 員の環から選択される基であり、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、これらの基のそれぞれは、一つ又はそれより多いヒドロキシ、 $C_1 - C_8$ アルキル（これは、それ自体更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 7 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ ($C_1 - C_8$) アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル、ニトロ、 $-CONH_2$ 基によって所望により置換されていてもよい）、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、 $C_1 - C_8$ ヒドロキシアルキル、 $-C=O$ 、シアノ、アミノ、ニトロ、ハロゲン、 $C_1 - C_8$ アルキルスルホニル又はアミノスルホニル基、或いは飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環によって所望により置換されていることができ、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ；

或いは R^{11} 及び R^{12} は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 10 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系を形成し、環それ自体は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ ($C_1 - C_8$) アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル（これは、それ自体更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 7 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、($C_1 - C_8$) アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル、ニトロ、 $-CONH_2$ 基によって所望により置換されていてもよい）、ニトロ、シアノ、 $-CONH_2$ 、アミノ、 $=O$ 又は $-COOH$ 基、又は飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環によって所望により置換されていてもよく、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) $-CO-$ から選択される一つ又はそれより多い置換基によって所望により置換されていることができ；そして

同一又は異なっていることができる R^{15} 及び R^{16} は、水素、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $-CONH_2$ 又は $-C(NH_2)=NH$ を表し；

但し、 R^x が Ar であり、X が $-CO$ であり、そして R^1 及び R^2 が独立にニトロ、シアノ、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、ヒドロキシ、アリール、 $Y(CR^3_2)_pNR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCONR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCO_2R^6$ 、 $Y(CR^3_2)_pOR^6$ 、 $Y(CR^3_2)_pR^6$ 、 $-CH_2(CH_2)_pOCOR^6$ であるか、或いは R^1 及び R^2 が、 $-OCH_2O-$ 又は $-OCH_2CH_2O-$ としていっしょに連結し、ここで、それぞれの R^3 基は、独立に水素、 $C_1 - C_8$ アルキル、ヒドロキシ、又はハロゲンであり、 R^4 及び R^5 は、それぞれ独立に水素又は $C_1 - C_8$ アルキルを表すか、或いは R^4 及び R^5 は、これらが接続している窒素原子といっしょに、更なる酸素、硫黄又は NR^6 基を所望により含有していてもよい置換されていない 4 - ないし 7 - 員の飽和又は芳香族の複素環式環系を形成するか、或いは R^4 及び R^5 の一つが水素又は $C_1 - C_8$ アルキルであり、そして他方が更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 5 - 又は 6 - 員の複素環式環系であり；そして R^6 が、水素、($C_1 - C_8$) アルキル、 $-CO(C_1 - C_8)$ アルキル、ヒドロキシで置換された ($C_1 - C_8$) アルキル、ハロゲンで置換された ($C_1 - C_8$) アルキル、フェニル又はベンジルから選択される場合、

Ar は、ジヒドロイソキニリル、オキシジヒドロイソキノリル、テトラヒドロイソキノリル又はオキソテトラヒドロイソキノリルから選択され、これらのそれぞれは、所望により置換されていることができ、

或いは Ar は、アジドで置換された $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11}R^{12}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{12} 又は $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{12} から選択される少なくとも一つの置換基によって置換されたフェニルであり、ここにおいて R^{12} は、 $-(CR^{13})_nR^{14}$ 、 $-CO-(CR^{13})_nR^{14}$ 、 $-SO_2-(CR^{13})_nR^{14}$ から選択され、或いは R^{11} 及び R^{12} は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い異なる異種原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 10 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系を形成し、環それ自体は、一つ若しくはそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ ($C_1 - C_8$) アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル (これは、それ自体異なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 7 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、($C_1 - C_8$) アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル、ニトロ、 $-CONH_2$ 基によって所望により置換されていてもよい)、ニトロ、シアノ、 $-CONH_2$ 、アミノ、 $=O$ 又は $-COOH$ 基、或いは飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環によって所望により置換されていてもよく、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異なる異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) - $CO-$ から選択される一つ若しくはそれより多い置換基によって所望により置換されていることができることを条件とし、

但し、Ar は、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11} - C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $O - C_1 - C_8$ アルキル又は $C_1 - C_6$ アルカノイルオキシ $C_1 - C_6$ アルキルから選択される一つ若しくはそれより多い基によって置換されたフェニルではないことを条件とする]

の化合物、又は医薬的に受容可能な塩或いはこれらの溶媒和物。

【請求項 2】

少なくとも一つの R^3 が $C_1 - C_8$ アルコキシであり、或いは R^4 及び R^5 の一つが所望により置換されていてもよい $-CO-(C_1 - C_8)$ アルキル、 $-CO-(C_1 - C_8)$ シクロアルキル、 $-SO_2-(C_1 - C_8)$ アルキル、 $-CO-(C_1 - C_8)$ アルコキシ、 $-CO-NR^7(C_1 - C_8)$ アルキル又は $C_3 - C_8$ シクロアルキルから選択され、或いは R^4 及び R^5 が、これらが接続している窒素原子といっしょに、異なる酸素、硫黄若しくは NR^6 基を所望により含有していてもよい置換された 4 - ないし 7 - 員の飽和又は芳香族の複素環式環系を形成し、

或いは R^6 が、 $-CO(C_1 - C_8)$ アルキル、又は所望により置換されていてもよい飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環から選択され、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異なる異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、 $=O$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - CO 、又は ($C_1 - C_8$ アルコキシ) - $CO-$ から選択される少なくとも一つの置換基によって所望により置換されていることができ、ここでいずれもの $C_1 - C_8$ アルキルは、一つ又はそれより多いヒドロキシ、シアノ、ハロゲン又はアミノ基によって所望により置換されていてもよい、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

Ar が、アジドで置換された $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11}R^{12a}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{12a} 、 $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{12a} から選択される少なくとも一つの置換基によって置換されたフェニルであり、ここにおいて R^{12a} は、 $-(CR^{13})_nR^{14}$ 、 $-CO-(CR^{13})_nR^{14}$ 、 $-SO_2-(CR^{13})_nR^{14}$ から選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 4】

X が $C=O$ である、請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 5】

R^x が、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキル又は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異なる異種原子を含んでなる飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員

の環から選択される基であり、ここにおいていずれもの $C_3 - C_8$ シクロアルキル基又は飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環は、ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン、 $-CONH_2$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $(C_1 - C_8 \text{ アルキル})CO$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は $(C_1 - C_8 \text{ アルコキシ}) - CO$ から選択される一つ又はそれより多い基によって所望により置換されていてもよく、そしていずれもの $C_1 - C_8$ アルキル、 $(C_1 - C_8 \text{ アルキル})CO$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は $(C_1 - C_8 \text{ アルコキシ}) - CO$ 基は、それ自体ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン又はフェニルから選択される一つ又はそれより多い置換基によって所望により置換されていてもよい、請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 6】

R^x が、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を含んでなる飽和の単環式 4 - ないし 7 - 員の環であり、この環は、一つ又はそれより多い $C_1 - C_8$ アルキル、 $(C_1 - C_8 \text{ アルキル})CO$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、又は $(C_1 - C_8 \text{ アルコキシ}) - CO$ 基によって置換され、これらの基のそれぞれは、ヒドロキシ、アジド、シアノ、アミノ、ハロゲン、 $-CONH_2$ 、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、 $(C_1 - C_8 \text{ アルコキシ}) - CO$ 又はフェニルから選択される一つ若しくはそれより多い置換基で所望により置換されていてもよい、請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 7】

R^x が Ar 基である、請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 8】

Ar が、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、 CO_2R^8 、 $CONR^9R^{10}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^8 - C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $CONR^8 - C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $CONR^9R^{10}$ 、 NR^8CO 、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ チオアルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル（それ自体一つ又はそれより多いヒドロキシ、アジド又はシアノ基或いはフッ素原子によって所望により置換されていてもよい）、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11}R^{12}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{12} 、 $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{12} から選択される同一又は異なっていることができる一つ若しくはそれより多い基によって所望により置換されていてもよいフェニルである、請求項 1 又は 2 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 9】

Ar が、アジドで置換された $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11}R^{12a}$ 、 $C_1 - C_8$ アルキル - OR^{12a} 、 $C_1 - C_8$ アルキル - SR^{12a} から選択される少なくとも一つの置換基によって置換されたフェニルであり、ここにおいて R^{12a} は、 $-(CR^{13}_2)_nR^{14}$ 、 $-CO-(CR^{13}_2)_nR^{14}$ 、 $-SO_2-(CR^{13}_2)_nR^{14}$ から選択され、但し、Ar は、 $C_1 - C_8$ アルキル - $NR^{11} - C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル - $O - C_1 - C_8$ アルキル又は $C_1 - C_8$ アルカノイルオキシ $C_1 - C_8$ アルキルから選択される一つ又はそれより多い基によって置換されたフェニルではないことを条件とする、請求項 3 または 8 に記載の化合物。

【請求項 10】

Ar が、一つ又はそれより多い $-CH_2NR^{11}R^{12}$ 基によって置換されたフェニルである、請求項 9 に記載の化合物。

【請求項 11】

R^{11} 及び R^{12} が、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、硫黄又は窒素から選択される一つ若しくはそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 10 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系を形成し、環自体は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ $(C_1 - C_8)$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル（これは、それ自体更なる酸素、硫黄又は窒素原子を所望により含有していてもよい 4 - ないし 7 - 員の飽和又は不飽和の複素環式環系によって所望により置換されていることができ、環は、一つ又はそれより多いヒドロキシ、ヒドロキシ $(C_1 - C_8)$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキル、ニトロ、 $-CONH_2$ 基によって所望により置換されていてもよい）、ニ

トロ、シアノ、 $-CONH_2$ 、アミノ、 $=O$ 又は $-COOH$ 基、或いは飽和の単環式4 - ないし7 - 員の環によって所望により置換されていてもよく、この環は、窒素、酸素及び硫黄から選択される一つ又はそれより多い異種原子を所望により含んでなることができ、そしてこれは、 $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ又は $(C_1 - C_8$ アルコキシ) $-CO-$ から選択される一つ若しくはそれより多い置換基によって所望により置換されていることができる、請求項10に記載の化合物。

【請求項12】

R^1 及び R^2 が、独立に $C_1 - C_8$ アルコキシ、 $Y(CR^3_2)_pNR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCONR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCO_2R^6$ 、 $Y(CR^3_2)_pOR^6$ 、 $Y(CR^3_2)_pOCOR^6$ 、 $Y(CR^3_2)_pR^6$ を表す、請求項1ないし11のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項13】

R^1 及び R^2 が、両方とも $C_1 - C_8$ アルコキシであるか、又は R^1 及び R^2 の一つが、 $C_1 - C_8$ アルコキシであり、そして他方が、 $Y(CR^3_2)_pNR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pOR^6$ 又は $Y(CR^3_2)_pR^6$ である、請求項12に記載の化合物。

【請求項14】

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1 H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - メチル - 3 - (1 H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - (モルホリン - 4 - イルメチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [3 - (1 H - イミダゾール - 1 - イルメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アジドメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - メチル - 3 - (4 H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 4 - イルメチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [4 - (アミノスルホニル) ベンジル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 5 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (1 H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(ピリミジン - 2 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシシクロヘキシル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - チエニルメチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 H - イミダゾール - 2 - イルチオ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - (チオモルホリン - 4 - イルメチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - チエニルメチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(4 - ニトロ - 1 H - イミダゾール - 1 - イル) メチル] フェニル } アミノ) - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (ヒドロキシメチル) - 1 H - イミダゾール - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

ド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(2 - メチル - 1 H - イミダゾール - 1 - イル) メチル] フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

1 - (3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) - 1 H - イミダゾール - 4 - カルボン酸

4 - ({ 3 - [(シクロペンチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (1 H - イミダゾール - 4 - イル) エチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 1 , 1 - ジメチルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 , 3 - チアゾール - 2 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシプロピル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 2 - フェニルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド ビス(トリフルオロ酢酸)

4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (メチルスルホニル) ベンジル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(ベンジルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(3 - メチル - 2 , 5 - ジオキソイミダゾリジン - 1 - イル) メチル] フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 H - テトラゾール - 5 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(5 - アミノ - 1 H - テトラゾール - 1 - イル) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (2 - オキソイミダゾリジン - 1 - イル) エチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(2 S) - 2 - ヒドロキシシクロヘキシル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(ピペリジン - 4 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R) - 1 - (ヒドロキシメチル) - 3 - メチルブチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (3 - メトキシフェニル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (ヒドロキシメチル) ピペリジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [2 - (ヒドロキシメチル) ピペリジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (1 , 4 ' - ビペリジン - 1 ' - イルメチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(3 - { [4 - (アミノカルボニル) ピペリジン - 1 - イル] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(3 - { [4 - (2 - シアノフェニル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(3 - { [4 - (5 - シアノピリジン - 2 - イル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - フリルメチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (2 - ヒドロキシエチル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(4 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (1 , 3 - ベンゾジオキソ - 5 - イル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (2 - チエニル) エチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 , 5 - ジメチル - 3 - フリル) メチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (2 - オキソピロリジン - 1 - イル) プロピル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (3 - クロロフェニル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (4 - クロロフェニル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (2 - クロロフェニル) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 2 - フェニルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(シクロペンチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (1 H - イミダゾール - 4 - イル) エチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (2 - モルホリン - 4 - イルエチル) ピペラジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 , 2 - ジメチル - 1 , 3 - ジオキソラン - 4 - イル) メチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 , 3 - チアゾール - 2 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1 , 3 - チアゾリジン - 3 - イルメチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ピリジン - 2 - イルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 3 - イルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (2 - チエニル) ベンジル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [4 - (アミノスルホニル) ベンジル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (1 H - インドール - 3 -

イル) エチル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ} キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (4 - メチルピペラジン -
 1 - イル) プロピル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ} キノリン - 3 - カルボキシア
 ミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(1 - エチルピペリジン - 3 - イ
 ル) アミノ] メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [4 - (ピリジン - 4 - イルメチル
) ピペラジン - 1 - イル] メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(ピリジン - 4 - イルメチル) ア
 ミノ] メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(ピリジン - 3 - イルメチル) ア
 ミノ] メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 3 - [(ベンジルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル} アミノ) - 6, 7
 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - フリルメチル) アミノ] メ
 チル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - メトキシエチル) アミノ]
 メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシプロピル) アミ
 ノ] メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (1 H - ピラゾール - 1 -
 イル) ベンジル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ} キノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - ({ 3 - [({ 2 - [4 - (アミノスルホニル) フェニル] エチル} アミノ) メチ
 ル] - 2 - エチルフェニル} アミノ) - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシア
 ミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (1 - メチルピロリジン -
 2 - イル) エチル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ} キノリン - 3 - カルボキシアミ
 ド
 4 - [(3 - { [(4 - クロロベンジル) アミノ] メチル} - 2 - エチルフェニル) ア
 ミノ] - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 4 - [(3 - { [(1 - ベンジルピペリジン - 4 - イル) アミノ] メチル} - 2 - エチ
 ルフェニル) アミノ] - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - メトキシベンジル) アミノ
] メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(4 - メトキシベンジル) アミノ
] メチル} フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (1 H - イミダゾール - 1
 - イル) プロピル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ} キノリン - 3 - カルボキシアミ
 ド
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R, 2 S) - 2 - ヒドロキ
 シ - 2, 3 - ジヒドロ - 1 H - インデン - 1 - イル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ
 } キノリン - 3 - カルボキシアミド ビス(トリフルオロ酢酸)(塩)
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - ヒドロキシ - 1 - (1 H -
 インドール - 2 - イルメチル) エチル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ} キノリン -
 3 - カルボキシアミド ビス(トリフルオロ酢酸)(塩)
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R) - 2 - ヒドロキシ - 1
 - フェニルエチル] アミノ} メチル) フェニル] アミノ} キノリン - 3 - カルボキシアミ
 ド ビス(トリフルオロ酢酸)(塩)
 6, 7 - ジエトキシ - 4 - { 2 - エチル - 3 - [(2 - ヒドロキシ - 1 - メチルカルバ
 モイル - プロピルアミノ) - メチル] - フェニルアミノ} - キノリン - 3 - カルボン酸ア

ミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R , 2 S) - 2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) プロピル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R , 2 R) - 2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) プロピル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

メチル N - (3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) セリナート ビス (トリフルオロ酢酸)

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) エチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [1 - (ヒドロキシメチル) - 3 - メチルブチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ピロリジン - 1 - イルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 S , 2 R) - 2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) プロピル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 S) - 1 - (ヒドロキシメチル) - 3 - メチルブチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [1 - (ヒドロキシメチル) ブチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { 3 - [(1 - カルバモイル - 2 - ヒドロキシ - プロピルアミノ) - メチル] - 2 - エチル - フェニルアミノ } - 6, 7 - ジエトキシ - キノリン - 3 - カルボン酸アミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(1 R , 2 R) - 2 - ヒドロキシ - 1 - メチル - 2 - フェニルエチル] (メチル) アミノ } メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 1 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - (3, 4 - ジヒドロキシフェニル) - 2 - ヒドロキシエチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシプロピル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシ - 1 - メチルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - ヒドロキシエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(3 - { [(2, 3 - ジヒドロキシプロピル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [2 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(1 S) - 1 - ベンジル - 2 - ヒドロキシエチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド ビス (トリフルオロ酢酸)

4 - { [3 - ({ [2 - (ジメチルアミノ) エチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (メチルスルホニル) フェニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 S) - 2 - ヒドロキシ - 1 - フェニルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 R) - 2 - (ヒドロキシメチル) ピロリジン - 1 - イル] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 S , 2 S) - 2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - フェニルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(2 - モルホリン - 4 - イルエチル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R , 2 S) - 2 - ヒドロキシ - 2 - (4 - ヒドロキシフェニル) - 1 - メチルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(1 R , 2 R) - 2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - フェニルエチル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { 2 - エチル - 3 - [(2 - ヒドロキシ - 1 - ヒドロキシメチル - 2 - フェニル - エチルアミノ) - メチル] - フェニルアミノ } - キノリン - 3 - カルボン酸アミド

4 - [(3 - { [(2 - シアノエチル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルプロピル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [4 - (メチルスルホニル) ベンジル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

(3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) カルバミン酸 t e r t - ブチル

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - チロシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - { [3 - ({ [(エチルアミノ) カルボニル] アミノ } メチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(アセチルアミノ) メチル] - 2 - メチルフェニル } アミノ) - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6, 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - メチル - 3 - [({ [(4 - メチル - 2, 5 - ジオキソイミダゾリジン - 4 - イル) メチル] スルホニル } アミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(アセチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(エチルアミノ) カルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(2 - エチル - 3 - { [(メチルスルホニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] - 6, 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

- 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - バリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) - 6 ,
 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - [(3 - { [(3 - シクロヘキシル - L - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - メチオニルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - プロリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - トレオニルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- N ~ 1 ~ - (3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) - L - アルファ - グルタミン
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - バリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - ({ 3 - [(L - アルギニルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - ({ 3 - [(L - アラニルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - セリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - [(3 - { [(3 - シクロヘキシル - L - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 S) - 1 , 3 - チアゾリジン - 4 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 R) - 4 - ヒドロキシ - L - プロリル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - ロイシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- N ~ 1 ~ - (3 - { [3 - (アミノカルボニル) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 4 - イル] アミノ } - 2 - エチルベンジル) - L - アスパルトアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(2 S) - ピペリジン - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - [(3 - { [(3 - シクロヘキシル - D - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(2 R) - ピペリジン - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノペンタ - 4 - エノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [3 - ({ [(2 S) - アゼチジン - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(5 - メチル - L - ノルロイシル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 R) - 1 , 3 - チアゾリジン - 4 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(4 - ニトロ - D - フェニルアラニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [3 - ({ [(1 - アミノ - 2 , 3 - ジヒドロ - 1 H - インデン - 1 - イル) カルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノ

リン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(1 - アミノシクロヘキシル) カルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 R) - 1 , 2 , 3 , 4 - テトラヒドロイソキノリン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 R) - 2 - アミノ - 4 - フェニルブタノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 S) - 1 , 2 , 3 , 4 - テトラヒドロイソキノリン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(4 - ピペリジン - 4 - イル - L - プロリル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - [(3 - { [(3 - アミノ - L - アラニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - フェニルアラニルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノ - 4 - フェニルブタノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 S) - ピペリジン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(3 R) - ピペリジン - 3 - イルカルボニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノ - 2 - フェニルアセチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - ロイシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - プロリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 , 5 - ジヒドロ - 1 H - ピロール - 2 - イルカルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(グリシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [2 - アミノ - 4 - (メチルスルフィニル) ブタノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (2 - フリル) - L - アラニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - ピリジン - 2 - イル - L - アラニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (2 - チエニル) - L - アラニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [3 - (1 , 3 - チアゾール - 4 - イル) - L - アラニル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノ - 2 - シクロペンチルアセチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシ

アミド

- 4 - { [3 - ({ [(2 S) - 2 - アミノペンタ - 4 - イノイル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - ノルバリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [3 - ({ [(2 R) - 2 - アミノ - 2 - フェニルアセチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - { [2 - エチル - 3 - ({ [(4 R) - 4 - ヒドロキシ - D - プロリル] アミノ } メチル) フェニル] アミノ } キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - ({ 3 - [(ベータ - アラニルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - ピリジン - 3 - イル - L - アラニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(3 - ピリジン - 3 - イル - D - アラニル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [3 - ({ [N ~ 5 ~ - (アミノカルボニル) - L - オルニチル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチル - 3 - { [(5 - メチル - D - ノルロイシル) アミノ] メチル } フェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - [(3 - { [(2 , 3 - ジヒドロ - 1 H - イソインドール - 1 - イルカルボニル) アミノ] メチル } - 2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(L - イソロイシルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - ({ 2 - エチル - 3 - [(D - バリルアミノ) メチル] フェニル } アミノ) キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [3 - ({ [(1 - アミノシクロペンチル) カルボニル] アミノ } メチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 , 7 - ジエトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - { 3 - [イソブチリル (イソプロピル) アミノ] プロボキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 7 - { 3 - [アセチル (イソプロピル) アミノ] プロボキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - [2 - (アセチルアミノ) エトキシ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - { 2 - [アセチル (メチル) アミノ] エトキシ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - { 2 - [アセチル (イソプロピル) アミノ] エトキシ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 - { 2 - [イソブチリル (メチル) アミノ] エトキシ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 6 - { 2 - [イソブチリル (イソプロピル) アミノ] エトキシ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 7 - { 3 - [アセチル (メチル) アミノ] プロボキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - { 3 - [イソブチリル (メチル) アミノ] プロボキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - [アセチル (シクロプロピル) アミノ] プロボキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - [シクロプロピル (イソブチリル) アミノ] プロボキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - [3 - (アセチルアミノ) プロボキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - [3 - (イソブチリルアミノ) プロボキシ] - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { 2 - [(シクロプロピルカルボニル) (メチル) アミノ] エトキシ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { 2 - [(シクロプロピルカルボニル) (イソプロピル) アミノ] エトキシ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - { 3 - [イソプロピル (メチルスルホニル) アミノ] プロボキシ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - { 3 - [(メチルスルホニル) アミノ] プロボキシ } キノリン - 3 - カルボキシアミド

{ 3 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 7 - イル) オキシ] プロピル } イソプロピルカルバミン酸 t e r t - ブチル

4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - (3 - { イソプロピル [(イソプロピルアミノ) カルボニル] アミノ } プロボキシ) - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - [3 - (シクロプロピルアミノ) プロボキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) プロボキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - [(2 - シアノエチル) (メチル) アミノ] プロボキシ } - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド ビス (トリフルオロ酢酸) (塩)

4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - [3 - (2 - メチルピペリジン - 1 - イル) プロボキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - { 3 - [(2 - シアノエチル) (メチル) アミノ] プロボキシ } - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - [3 - (3 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロボキシ] - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - [3 - (4 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロボキシ] - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - メトキシ - 4 - [(2 - メチルフェニル) アミノ] - 7 - [3 - (2 - メチルピペリジン - 1 - イル) プロボキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - [3 - (3 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロボキシ] - 6 - メトキシ - 4 - [(2 - メチルフェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

7 - [3 - (4 - ヒドロキシピペリジン - 1 - イル) プロボキシ] - 6 - メトキシ - 4

- [(2 - メチルフェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - [3 - (3 - ヒドロキシピロリジン - 1 - イル) プロボキシ] - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - [3 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) プロボキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 7 - [2 - (シクロプロピルアミノ) エトキシ] - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - [2 - (シクロプロピルアミノ) エトキシ] - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - [2 - (シクロプロピルアミノ) エトキシ] - 4 - [(4 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - [2 - (シクロプロピルアミノ) エトキシ] - 4 - [(3 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - [2 - (シクロプロピルアミノ) エトキシ] - 7 - メトキシ - 4 - [(2 - メチルフェニル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - { 2 - [(2 - シアノエチル) アミノ] エトキシ } - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) プロボキシ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - { 3 - [(シアノメチル) アミノ] プロボキシ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - [3 - (カルバモイルメチル - アミノ) プロボキシ] - 4 - (2 - エチル - フェニルアミノ) - 7 - メトキシ - キノリン - 3 - カルボン酸アミド
- メチル N - [3 - ({ 3 - (アミノカルボニル) - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル } オキシ) プロピル] グリシナート
- 7 - (3 - シアノプロボキシ) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 酢酸 2 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 7 - イル) オキシ] エチル
- 6 - [2 - (シクロプロピルアミノ) エトキシ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 7 - [3 - (2 , 5 - ジオキソピロリジン - 1 - イル) プロボキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - [3 - (3 - メチル - 2 , 5 - ジオキソイミダゾリジン - 1 - イル) プロボキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - [3 - (3 , 4 , 4 - トリメチル - 2 , 5 - ジオキソイミダゾリジン - 1 - イル) プロボキシ] キノリン - 3 - カルボキシアミド
- 7 - (シクロペンチルオキシ) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- 6 - (シクロペンチルオキシ) - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド
- ヨウ化 1 - { 3 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [3 - (ヒドロキシメチル) - 2 - メチルフェニル] アミノ } - 6 - メトキシキノリン - 7 - イル) オキシ] プロピル } - 1 - メチルピロリジニウム
- 4 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル)

フェニル]アミノ}-6-メトキシキノリン-7-イル)オキシ]ピペリジン-1-カルボン酸 *tert*-ブチル

4-({ 3-(アミノカルボニル)-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-6-イル}オキシ)ピペリジン-1-カルボン酸 *tert*-ブチル

プロパン-2-スルホン酸 3-(アミノカルボニル)-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-6-イル

4-{ [2-エチル-3-(ヒドロキシメチル)フェニル]アミノ}-6-メトキシ-7-(ピペリジン-4-イルオキシ)キノリン-3-カルボキシアミド

4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシ-6-(ピペリジン-4-イルオキシ)キノリン-3-カルボキシアミド

6-[3-(シクロプロピルアミノ)-2-ヒドロキシプロポキシ]-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6-{ 3-[(2-シアノエチル)アミノ]-2-ヒドロキシプロポキシ}-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-6-[2-ヒドロキシ-3-(2-ヒドロキシピロリジン-1-イル)プロポキシ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-6-(2-ヒドロキシ-3-ピペラジン-1-イルプロポキシ)-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6-{ [(2R)-3-(シクロプロピルアミノ)-2-ヒドロキシ-2-メチルプロピル]オキシ}-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6-{ [(2S)-3-(シクロプロピルアミノ)-2-ヒドロキシ-2-メチルプロピル]オキシ}-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6-[3-(シクロプロピルアミノ)-2-ヒドロキシプロポキシ]-4-{ [2-エチル-3-(ヒドロキシメチル)フェニル]アミノ}-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6-{ [(2R)-3-(シクロプロピルアミノ)-2-ヒドロキシプロピル]オキシ}-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

6-{ [(2S)-3-(シクロプロピルアミノ)-2-ヒドロキシプロピル]オキシ}-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

2-メチルプロパン酸 3-(アミノカルボニル)-4-[(2-エチルフェニル)アミノ]-7-メトキシキノリン-6-イル

6,7-ジエトキシ-4-[(4-メチル-1-オキソ-1,2-ジヒドロイソキノリン-5-イル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

6,7-ジエトキシ-4-[(4-メチル-1-オキソ-1,2,3,4-テトラヒドロイソキノリン-5-イル)アミノ]キノリン-3-カルボキシアミド

5-{ [3-(アミノカルボニル)-6,7-ジエトキシキノリン-4-イル]アミノ}-3,4-ジヒドロイソキノリン-2(1H)-カルボン酸 *tert*-ブチル

6,7-ジエトキシ-4-(1,2,3,4-テトラヒドロイソキノリン-5-イルアミノ)キノリン-3-カルボキシアミド

4-{ [3-(アジドメチル)-2-エチルフェニル]アミノ}-6-[3-(シクロプロピルアミノ)プロポキシ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-{ [3-(アミノメチル)-2-エチルフェニル]アミノ}-6-[3-(シクロプロピルアミノ)プロポキシ]-7-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4-{ [3-(アミノメチル)-2-エチルフェニル]アミノ}-7-{ 3-[イソブチリル(イソプロピル)アミノ]プロポキシ}-6-メトキシキノリン-3-カルボキシアミド

4 - { [3 - (アジドメチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [3 - (アミノメチル) - 2 - エチルフェニル] アミノ } - 6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - ({ 3 - [(アセチルアミノ) メチル] - 2 - エチルフェニル } アミノ) - 6 - { 3 - [アセチル (シクロプロピル) アミノ] - 2 - ヒドロキシプロポキシ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1 H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1 H - ピラゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - { [(2 S) - 3 - (シクロプロピルアミノ) - 2 - ヒドロキシプロピル] オキシ } - 4 - { [2 - エチル - 3 - (モルホリン - 4 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

アミノ { 6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] キノリン - 3 - イル } メタノール

6 - [3 - (シクロプロピルアミノ) プロポキシ] - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1 H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [2 - エチル - 3 - (1 H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 6 - メトキシ - 7 - (2 - メトキシエトキシ) キノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - (エチルアミノ) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (1 H - イミダゾール - 1 - イルメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [(2 , 2 - ジメトキシエチル) アミノ] 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 - [(3 , 3 - ジエトキシプロピル) アミノ] - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

[2 - ({ 3 - (アミノカルボニル) - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル } アミノ) エチル] カルバミン酸 t e r t - ブチル

{ 2 - [(3 - (アミノカルボニル) - 4 - { [2 - エチル - 3 - (ヒドロキシメチル) フェニル] アミノ } - 7 - メトキシキノリン - 6 - イル) アミノ] エチル } カルバミン酸 t e r t - ブチル

6 - { [3 - (シクロプロピルアミノ) プロピル] アミノ } - 4 - [(2 - エチルフェニル) アミノ] - 7 - メトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - (2 , 3 - ジヒドロ - 1 H - インデン - 1 - イルアミノ) - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

6 , 7 - ジエトキシ - 4 - [(2 - メチルシクロヘキシル) アミノ] キノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [(3 S) - 1 - (シアノアセチル) ピロリジン - 3 - イル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

4 - { [(3 S) - 1 - (シアノアセチル) ピペリジン - 3 - イル] アミノ } - 6 , 7 - ジメトキシキノリン - 3 - カルボキシアミド

又は医薬的に受容可能な塩或いはこれらの溶媒和物

である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 15】

請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 項に記載の化合物、又は医薬的に受容可能なその塩を

、医薬的に受容可能なアジュバント、希釈剤又は担体と共に含んでなる医薬組成物。

【請求項 16】

請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 項において定義したとおりの化合物又は医薬的に受容可能なその塩を、医薬的に受容可能なアジュバント、希釈剤又は担体と混合することを含んでなる、請求項 15 に記載の医薬組成物の調製のための方法。

【請求項 17】

治療における使用のための、請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項 18】

JAK3 によって仲介される疾病又は症状を治療することにおける使用のための、請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項 19】

器官移植拒絶、狼瘡、多発性硬化症、リウマチ様関節炎、乾癬、I 型糖尿病及び糖尿病からの合併症、癌、喘息、鼻炎、アトピー性皮膚炎、自己免疫性甲状腺疾患、潰瘍性大腸炎、クローン病、アルツハイマー病、白血病、並びに他の自己免疫性疾病の治療における使用のための医薬の製造における、請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩の使用。

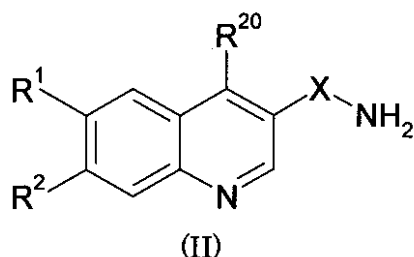
【請求項 20】

喘息、移植片対宿主拒絶 / 移植又はリウマチ様関節炎の治療のための医薬の製造における、請求項 19 に記載の使用。

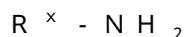
【請求項 21】

(a) R^1 及び R^2 が、請求項 1 において定義したとおりであるか、又は保護されたその誘導体であり、そして R^{20} が脱離基である以下の式 (II) :

【化 2】



の化合物の、 R^x が、請求項 1 のための式 (I) のために定義したとおりであるか、又はその保護された誘導体である以下の式 (III) :

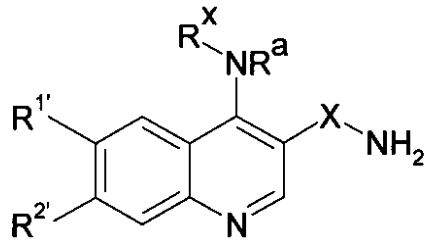


(III)

の化合物との反応、或いは

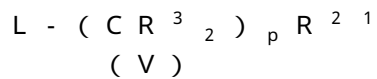
(b) R^1 及び / 又は R^2 が、Y が酸素であり、そして R^3 、 R^4 、 R^5 及び R^6 が、請求項 1 において定義したとおりである $Y(CR^3_2)_pNR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCONR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCO_2R^6$ 、 $Y(CR^3_2)_pOR^6$ 又は $Y(CR^3_2)_pR^6$ 基である式 (I) の化合物のための、 $Y(CR^3_2)_pNR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCONR^4R^5$ 、 $Y(CR^3_2)_pCO_2R^6$ 、 $Y(CR^3_2)_pOR^6$ 又は $Y(CR^3_2)_pR^6$ 基に転換されるべき $R^{1'}$ 又は $R^{2'}$ がヒドロキシであり、そして R^x といっしょの、他方の $R^{1'}$ 又は $R^{2'}$ が、方法 (a) のために上記で定義したとおりである以下の式 (IV) :

【化 3】



(IV)

の化合物の、 $R^{2'}$ が、 NR^4R^5 、 $CONR^4R^5$ 、 CO_2R^6 、 OR^6 又は R^6 であり、そして R^4 、 R^5 及び R^6 が請求項 1 中の式 (I) において定義したとおりであるか、又はその保護された誘導体である以下の式 (V)：



の化合物との反応、

並びに方法 (a) 又は (b) の後の、所望により

- ・ いずれもの保護基を除去すること
- ・ 式 (I) の化合物を式 (I) の更なる化合物に転換すること
- ・ 医薬的に受容可能な塩又は溶媒和物を形成すること

を含んでなる、請求項 1 において定義されたとおりの式 (I) の化合物又は医薬的に受容可能なその塩を調製するための方法。

【請求項 22】

ヒトを含む哺乳動物において JAK3 によって仲介される疾病又は症状を治療するための、請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 項に記載の化合物又は医薬的に受容可能なその塩の治療的有効量を前記哺乳動物に投与することを含んでなる方法。